

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 14 日

所属	商経学部	職名	教授	氏 名	朱 珉
研究課題	中国における多階層的保障システムの構築				
研究キーワード	中国 多階層的保障 社会保障 家族	当年度計画に対する達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が達成できた		
関連するSDGs項目	1. 貧困をなくそう	3. すべての人に健康と福祉を	8. 働きがいも経済成長も	10. 人や国の不平等をなくそう	

1. 研究成果の概要

2020 年に、中国は全面的小康社会を実現し、絶対的貧困の撲滅についても世界に向けて宣言した。2020 年は中国の社会保障にとって大きなターニングポイントである。今年度は「ポストコロナ」の中国の社会保障が何を目標としているのかについて研究した。

研究視角は国際比較に基づき、東アジアの特徴、そして東アジアにおける中国の特徴について考察を重ねた。その一番の成果として、2023 年 5 月の社会政策大会の分科会で報告し論文を学会誌に投稿し、2024 年 4 月現在校正の最終段階に入ったことが挙げられる。

2. 著書・論文・学会発表等

(できるだけご記入ください。査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載)

【論文 (査読あり)】

特になし。

【著書・論文 (査読なし)】

「中国が目指す『普惠型』保育について」週刊社会保障 77 (3216)、42-47。

「中国の貧困政策の動向」社会福祉研究 (148) 90-97。

【学会発表等】

社会政策学会第 146 回 (2023 年度春季) 大会にて、「『福祉中国』一多層的社会保障制度体系の構築」をテーマに報告した。

3. 主な経費

日中韓国際論壇に参加するため、中国出張を行った。

文献調査のため、関連書籍を購入した。

4. その他の特筆すべき事項 (表彰、研究資金の受入状況等)

特になし。

(本文は 2 ページ以内にまとめること)